

- 問1 1853年の開国以降、日本は急速な近代化を目指しました。明治政府がフランスの技術を導入して設立した官営模範工場で、後に世界遺産にも登録された施設の名称を選択してください。 (2022年 鳥取県公立入試 類似)
1. 八幡製鉄所                      2. 三菱長崎造船所                      3. 富岡製糸場                      4. 芝浦製作所
- 問2 明治政府の大久保利通らが主導し、福島県の中通り地方における安積開拓や、群馬県の富岡製糸場のような官営模範工場の設立、さらに交通・通信網の整備などを通じて、近代的な産業の育成を図った一連の政策を何と呼びますか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. 文明開化                      2. 殖産興業                      3. 富国強兵                      4. 地租改正
- 問3 2024年から発行が開始された新しい千円札の肖像に採用された人物で、ペスト菌の発見や破傷風の血清療法を確立したことで知られる医学者は誰ですか。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
1. 津田梅子                      2. 北里柴三郎                      3. 志賀潔                      4. 野口英世
- 問4 1889年の大日本帝国憲法発布から1914年の第一次世界大戦開始までの期間における、日本の文化的な出来事として正しい説明はどれですか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
1. 湯川秀樹が中間子の理論を発表し、日本で初めてノーベル賞を受賞した                      2. 太陰暦が廃止され、太陽暦が採用されたことで人々の生活リズムが変化した                      3. ラジオ放送が開始され、情報がリアルタイムで家庭に届くようになった                      4. 夏目漱石が「坊っちゃん」などの作品を発表し、近代的な個人のあり方を描いた
- 問5 大日本帝国憲法の作成にあたり、伊藤博文らはドイツの宰相ビスマルクらの助言を受けました。制定された大日本帝国憲法における「天皇の地位や権限」についての説明として最も適切なものを選びなさい。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
1. 天皇は国権の最高機関として位置づけられ、内閣の助言と承認のみに基づいて行動した。                      2. 天皇は国の元首であり、統治権を総攬する立場として強い君主権を持っていた。                      3. 天皇は国民の代表として象徴的な地位にとどまり、政治的権限を持たなかった。                      4. 天皇は人民の権利保障を中心とする立場から、法律を超えて権利を保護した。
- 問6 日清戦争前の国際関係を描いたビゴーの風刺画では、日本と清が朝鮮半島という利害をめぐって対立し、その背後でロシアが機会をうかがっている状況が示されています。この時期の背景として最も適切な説明はどれですか。 (2018年 秋田県公立入試 類似)
1. 日本とロシアが満州の利害をめぐって軍事同盟を結び、清に対して共同で圧力をかけていた。                      2. 日本が欧米列強と協力して、ロシアによる朝鮮半島の占領を阻止するために清と協力体制を築いていた。                      3. 日本と清が朝鮮半島への影響力を強めようとして対立しており、さらにロシアが南下政策によってこの地域への進出を狙っていた。                      4. 清が台湾を完全に支配下に置いたことに対し、日本とロシアが抗議して朝鮮半島の独立を支援していた。
- 問7 自由民権運動が高まる中で、民衆が政府に対して「国会の開設」を強く要求した背景にある、当時の政治状況の説明として最も適切なものはどれですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
1. 外国との不平等条約を改正するために国民の同意が必要だったため                      2. 特定の藩の出身者が権力を独占する専制的な政治が行われていたため                      3. 地方の農民が地租改正に反対して武装蜂起を繰り返していたため                      4. 天皇自らがすべての政治決定を行う親政体制が確立されていたため
- 問8 1920年頃の日本の文化的な変化を記した資料において、文学の世界で文章を口語の文体で表現する動きが社会に定着したことが示されています。この「言文一致」という動きが近代日本の発展において果たした役割として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 愛媛県公立入試 類似)
1. 一部の特権階級にしか理解できなかった文章を平易にすることで、より広い層の人々が思想や感情を共有することを可能にした。                      2. 義務教育の現場において、地方ごとの方言をすべて廃止し、古文の文法のみで会話を行うことを強制する基準となった。                      3. 江戸時代から続く候文を公的な文書に限定して残すことで、武家社会の伝統を現代に継承させる役割を果たした。                      4. 欧米諸国の言語をそのまま日本語の文法に当てはめることで、日本語を廃止して英語を公用語にするための準備とした。
- 問9 明治政府は、日本の近代化を進める「殖産興業」の政策の一環として、1872年に群馬県へ官営模範工場を設置しました。輸出の主力製品であった生糸の品質向上と、西洋の機械技術の普及を目的としたこの工場の名称を答えなさい。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
1. 八幡製鉄所                      2. 大阪砲兵工廠                      3. 長崎造船所                      4. 富岡製糸場
- 問10 作家の樋口一葉が誕生した年である1872年に公布された「学制」をめぐる当時の社会状況について、正しい説明はどれですか。 (2024年 山口県公立入試 類似)
1. 徴兵令と同時に実施されたことで、軍事教育を主目的とする小学校が全国各地に優先して建設された。                      2. 政府による手厚い財政支援により、公布から1年足らずで全国の就学率は90%を超え、順調に普及した。                      3. 国民皆学の理念を掲げたが、学校の建設費や授業料が民衆の負担であったため、各地で反対一揆が起こった。                      4. 江戸時代の寺子屋での教育内容をそのまま引き継いだため、農村部では混乱なく受け入れられた。
- 問11 日露戦争後の日本の社会情勢について述べた次の文のうち、1905年に発生した日比谷焼打ち事件の直接的な背景として最も適切なものはどれですか。 (2024年 大分県公立入試 類似)
1. 戦時中の増税に苦しんでいた国民が、講和条約においてロシアから賠償金が得られなかったことに強く反発した。                      2. 1929年に発生した世界恐慌の影響で日本の輸出が激減し、農村が疲弊して深刻な社会不安が広がった。                      3. 大正時代に発生した深刻な米不足により米価が急騰し、富山県の主婦らが米の安売りを求めて行動した。                      4. 明治初期の地租改正による重い税負担に対し、土地の所有権を主張する農民たちが各地で一揆を起こした。
- 問12 明治時代の産業発展の象徴として、イギリスから輸入されたレールなどの資材を用いて整備されたインフラについて、当時の状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2016年 鳥取県公立入試 類似)
1. 蒸気船の国内自給率を高めるため、すべての造船資材を国産品で賄うことが義務付けられた。                      2. 1872年に新橋・横浜間で鉄道が開通し、物資や人間の移動速度が飛躍的に向上した。                      3. 江戸時代の参勤交代制度を維持するため、宿場町を結ぶ五街道の拡充が最優先された。                      4. 全国に国道が整備され、馬車による大規模な輸送ネットワークが確立された。
- 問13 明治時代、栃木県の渡良瀬川流域で発生した日本初の本格的な公害事件において、衆議院議員として国会で政府の責任を厳しく追及し、のちに議員を辞職して明治天皇への直訴を試みるなど、被害住民の救済に生涯を捧げた政治家は誰ですか。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
1. 田中正造                      2. 井上馨                      3. 原敬                      4. 板垣退助